



①雪が舞い散るなか、成人のつどいの会場に向かう新成人
②会場に集まった仲間で「乾杯」
③～⑥久しぶりに会う友人たちと会話が弾む



祝

成人



華やかな晴着で式典に臨む新成人



国歌斉唱の際にピアノ伴奏をする山口裕加さん



坪田バレエ団による平泉寺をテーマとしたアトラクション

門出



喜び



⑦成人のつどいには恩師も駆けつけ、大人になった生徒との再会を喜んだ
⑧成人式実行委員会による抽選会が会場を盛り上げる



新成人の声 最優秀作品

私はずっと人に頼ってばかりの自分が嫌いでした。でも、一人暮らしを始めて「最後に頼れるのは自分しかないな」と思ったら、少し自立できた気がします。これからも精神的にも技術面でも成長し続ける自分でありたいです。

水上 優美さん
(荒土町細野口)

誓いのことを述べる加藤郁美さん



新成人になるのをきっかけに、これまでの親に甘える気持ちを改め、自分なりに判断し責任感を持って事に当たるよう心がけていきたいです。

布川 美鈴さん
|| 栄町2 ||

大工になるために社会に出た頃は、自分の身なりを気にしていました。これからは、お客さんの目を大事にして仕事に励んでいきたいです。

小林 誠さん
|| 平泉寺町平泉寺 ||



成人式終了後、記念撮影をした新成人の皆さんは、教育会館ホールに移動し、新成人で構成する成人式実行委員会主催の「成人のつどい」(懇親会)に参加しました。久しぶりに会う旧友や恩師との再会を心から喜び、限られた時間を惜しむように会話に夢中になっていました。

アトラクションでは、勝山が誇る白山平泉寺の歴史を映像で紹介し、また、坪田バレエ団による平泉寺をテーマとした踊りが披露され、その優雅な舞台に会場は魅了されました。

成人式終了後、記念撮影をした新成人の皆さんは、教育会館ホールに移動し、新成人で構成する成人式実行委員会主催の「成人のつどい」(懇親会)に参加しました。久しぶりに会う旧友や恩師との再会を心から喜び、限られた時間を惜しむように会話に夢中になっていました。

新成人の誓いのことばでは、新成人を代表して加藤郁美さんが、「社会の一員として自分の行動に責任を持ち、この勝山に生まれ育ったことを誇りにし、一日一日を懸命に生きようと思えます。」と、力強く誓いを述べられました。

勝山市では、市内在住の326人が新成人となりました。1月13日には勝山市民会館で成人式が執り行われ、男性はスーツや袴姿、女性は色鮮やかな振袖などで着飾り、晴れの舞台に登場しました。

新成人の山口裕加さんのピアノ伴奏で国歌斉唱の後、山岸市長から「夢が人をつくる」というメッセージが新成人に贈られました。

「新成人の声」には、52人からの応募があり、その中から入賞した14人の表彰が行われました。